

## 福島県家庭教育応援企業等推進活動報告書

企業名	株式会社 弓田建設			
実施項目	* 取り組まれた活動に○を付けてください。			
	項目	実施に○	具体的な取組	
	職場の家庭教育推進			従業員に、家庭教育に関する資料等を配付した。
				従業員に家庭教育に関する学習会等を開催した。
				従業員に「家族の日」や「家庭の日」を普及・啓発し、家族の団欒の日として、職場の行事等への実施を控えるように努めた。
	生活習慣を向上させる取組			従業員の家庭において、子どもが早寝、早起きをし、親子で朝ごはんをとるように働きかけた。
				従業員の家庭において、子どもが早寝、早起きをし、親子でラジオ体操や運動を行うように働きかけた。
	学校行事への参加促進	○		従業員が参観日等の学校行事に参加することができるように働きかけた。
				従業員が休暇を取りやすい職場の雰囲気作りに努めた。
	職場見学・体験の実施			従業員の子どもに、親の働く姿を見せたり、親の仕事を体験させたりした。
				地域の子どもたちに、従業員が働く姿を見せたり仕事を体験させたりした。
	学校との協働活動			学校の環境整備活動に参加した。
		○		学校に出向き、子どもたちの学習（社会科・総合・学級活動等）に協力した。
地域行事への協力・支援			地域の子どもたちの放課後の居場所づくりや体験学習に協力した。	
			従業員が親子で参加できる行事やレクリエーションを実施した。	
			地域の親子が参加できる行事やレクリエーションを実施した。	
			企業等が取り組む社会貢献活動に従業員が家族ぐるみで参加した。	
その他（ご記入ください）	○		子どもが参加する地域の行事等に、企業等の施設を活動場所として提供した。	
			子どもが参加する地域の行事等に、従業員を指導者又は運営者等として派遣した。	
	○		日新小学校、神指小学校、永和小学校と「農業体験実習」を行っている	
具体的な取組状況				
<p>○ 令和4年7月4日（月）に弓田建設が運営する会津若松市内の「あいづ子ども夢農園」でタマネギの収穫体験を行った。参加した会津若松市立神指小学校の児童が大きく実ったタマネギを掘り起こし、農作業を楽しんだ。社会貢献活動の一環で、農業の大切さを味わってもらおうと毎年実施している。今回参加した同校の4、5年生は、昨年10月、同農園でタマネギの苗を植えた。</p> <p>この日は児童23人が参加した。社員からタマネギの栄養成分や収穫方法の説明を受けた後、タマネギを一つ一つ掘り起こして茎をはさみで切り取った。収穫したタマネギは乾燥させた後、学校に配ったり、会津の企業等に協力して販売したりする。販売代金は、すべて学校に寄付している。</p> <p>7月7日（木）、8日（金）には、会津若松市立日新小学校4年生63人と同様な取組を実施した。</p>				



7月13日(水)には、会津若松市立日新小学校2年生60名、7月14日(木)には、会津若松市立神指小学校3,4年生19名と会津若松市立永和小学校3,4年生23名の児童とじゃがいもの収穫体験を実施した。今回収穫したじゃがいもは、会津若松市立神指小学校3,4年生が4月に種いもを植えたもので、十分に育ったじゃがいもを収穫した。




- 令和3年10月4日(月)に会津若松市立永和小学校に、弓田社長と社員が出向いて「未来へ翔ぶ」という題目で会津地域の発展が、とても大事だということを知ってもらうための講演会を実施した。

【主な講演内容】

①

**「未来へ翔ぶ」**  
 ~永和小学校 5、6年生へ~

株式会社 弓田建設 代表取締役 弓田 八平



②

**4. わが社の地域おこし活動について**

・わが社は、地域の発展に貢献し、地域に根ざした企業として**CSR活動**(企業の社会貢献活動)にも積極的に取り組んでいます。

Corporate (コーポレート) → 企業の  
 Social (ソーシャル) → 社会  
 Responsibility (レスポンスビリティ) → 責任

③

**あいづ子ども夢農園【土に触れ自然とのかかわりを】**

当社の35周年事業として平成26年開園。会津若松市の小学校2校の児童が、ジャガイモや玉ねぎなどの植え付けから収穫までを体験しています。地域の皆様に生かされていることに感謝し、これからの地域を担って行く子供たちの健やかな成長を願い活動しています。



④

**特定非営利活動法人会津鶴ヶ城を守る会**  
 【美しい日本を未来の子供たちに遺す】

平成15年4月に設立されたNPO法人です。会津には国指定の史跡である鶴ヶ城(若松城)をはじめ、多くの史跡や文化財があります。この史跡・文化財の整備・保全を行い、会津の歴史や文化財を後世(未来の子供たち)に遺すことを目的に、各種活動をボランティアにて行っています。



⑤

**会津葵隊【青少年の健全な成長のために】**

人間社会のすべての基礎は「安全・安心から」との考えのもと、警察署や関係機関と一体となり、会津若松市内の警備業5社で発足したボランティア団体です。(現在は11社)市内約30校の小中学校の夜間巡回を行っており、児童生徒の深夜徘徊や犯罪・非行の未然防止に成果を上げています。



⑥

**一般財団法人日本モンゴル友好ハッピー協会**


・2011年の東日本大震災時に、モンゴルの児童保護施設で生活をする子供たちが、自分たちの生活保護費やコンサートの収益を義援金として日本へ贈ってくれました。その暖かな心に感動し、会津地区の経済人を中心に設立した団体です。日本とモンゴル国民の友好親善・国際交流の発展のため活動しており、日本のランドセルやリコーダー・ピアノなどの楽器、ノート・鉛筆などの文具類等をモンゴルへ送っています。



⑦

**弓田建設の創業記念行事**

・40周年事業(2019年)  
 オリンピック金メダリスト、WBAボクシング王者  
 「**村田 諒太**」さんを招いての  
 『市内中学校訪問』と『文化講演会』を開催



⑧

**弓田建設の創業記念行事**

・30周年事業(2009年)  
 オリンピックメダリストのマラソンランナー  
 「**有森 裕子**」さんを招いての  
 『ふれあい陸上教室』と『文化講演会』を開催

